

職業訓練等を通じて、デジタル人材を始めとした中小企業 の人材育成に取り組みます

予算額 2,927,543千円

労働局産業人材育成課
人材育成グループ
内線 3440・3441
(ダイヤル)052-954-6365

県内中小企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を人材育成面から支援するため、デジタル技術を活用する人材の育成に取り組みます。

1 高等技術専門校における職業訓練の充実

2,890,947千円

○ 岡崎高等技術専門校整備費

1,305,756千円

中小企業における人材育成施設の拠点として引き続き建替工事を行うとともに、順次、3Dモデリングやロボットシステムの訓練科を新設し、デジタル技術に対応したモノづくり人材の育成機能を強化します。

○ 雇用セーフティネット対策訓練費

1,572,707千円

プログラミング等のデジタル活用分野、介護・福祉分野など、離職者等の多様なニーズに応じた職業訓練を実施します。

・訓練規模：全285コース 5,154人のうち、デジタル活用分野159コース 3,000人

○ 在職者訓練費

12,484千円

IOT等のデジタル活用分野や各種工作機械の訓練等、中小企業の人材ニーズを踏まえた職業訓練を実施します。

・訓練規模：全117コース 1,200人のうち、デジタル活用分野48コース 503人

2 就職氷河期世代向けのデジタル人材育成支援(新規)

36,596千円

就職氷河期世代のうち基礎レベル以上のITスキルを有する者を対象に、IT技術スキルアップ訓練と職場実習を組み合わせた雇用型訓練を実施します。

・定員：10名

・訓練期間：4か月（IT技術スキルアップ訓練2.5か月、職場実習1.5か月）

- 所在地：岡崎市美合町
- 建設規模：鉄骨造2階建・2棟
7,847㎡
- 建設期間：2020～2024年度
- 訓練規模：
4科130人 → 整備後8科290人
- 新設訓練科(仮称)：
2022年4月～ 3Dモデリング科
2025年4月～ ロボットシステム科

就職氷河期世代の就職・社会参加を支援します

予算額 418,374千円

とりまとめ
労働局就業促進課
若年者雇用対策グループ
内線 3435・3574
(ダイヤル)052-954-6366

就職氷河期世代（2021年4月時点で概ね35歳から50歳の方）で不安定な就労を余儀なくされている方やひきこもり状態の方等に対して、官民で設置する「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」で策定した事業実施計画に基づく以下の取組により、就職・正社員化、職場定着及び社会参加を支援します。

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------|---------------------------------------|----------|
| 就業支援 | 103,306千円 | ひきこもり状態の方への支援 | 4,622千円 |
| ○就職氷河期世代就職支援事業費 | 78,045千円 | 【保健医療局関係】 | |
| ・キャリアコンサルティング等による適性の把握及び分析 | | ○自殺・ひきこもり対策事業費 | 4,622千円 |
| ・紹介予定派遣制度を活用した職場実習の実施(新規) | | ・多職種専門チームによる支援検討会議の開催 | |
| ○地域若者職業的自立支援事業費(新規) | 5,600千円 | ・市町村のひきこもり支援担当者等の研修・指導者養成(一部新規) | |
| ・地域若者サポートステーションにおける心理カウンセリングの実施 | | ・ひきこもりに関する専門相談の実施 | |
| ○若者職業支援センター事業費 | 19,661千円 | ・ひきこもり支援サポーターの養成及び市町村等への派遣 | |
| ・「ヤング・ジョブ・あいち」において、職業紹介や臨床心理士等による個別相談の実施 | | ・ひきこもりピアサポート事業の実施 | |
| 職業訓練・リカレント教育 | 218,601千円 | 生活困窮者への支援 | 87,045千円 |
| ○就職氷河期世代デジタル人材育成事業費(新規) | 36,596千円 | 【福祉局関係】 | |
| ・就職氷河期世代のうち基礎レベル以上のITスキルを有する者を対象に、IT技術スキルアップ訓練と職場実習を組み合わせた雇用型訓練を実施 | | ○生活困窮者自立支援事業費 | 87,045千円 |
| ○職業訓練の実施 | 181,061千円 | ・県福祉事務所に生活困窮者相談支援員及びアウトリーチ支援員を配置 | |
| ・雇用セーフティネット対策訓練の中で、座学訓練、企業実習及びキャリアコンサルティングを組み合わせた職業訓練を実施 | | ・就労が困難な生活困窮者に対する就労に向けた支援 | |
| 【教育委員会関係】 | | ・家計に様々な課題を抱える生活困窮者に対する家計管理能力の改善に向けた支援 | |
| ○リカレントフォーラム開催費 | 944千円 | 県職員としての採用 | |
| ・個人の意欲・能力を活かして活躍できる環境の整備を進めるため、大学等高等教育機関関係者、市町村職員、一般県民を対象にリカレント教育について理解を深めるためのフォーラムを開催 | | 【人事局・人事委員会関係】 | |
| 職場への定着支援 | 4,800千円 | ○県職員としての採用 | |
| ○若者職場定着支援事業費 | 4,800千円 | ・就職氷河期世代を対象とした職員採用候補者試験を実施 | |
| ・若者職場定着サポーター養成支援講座の開催 | | 【参考：2020年度実施試験の受験資格】 | |
| ・ビジネススキル習得のための若手社員向けセミナーの開催 | | 採用年度の4月1日現在の年齢が「30歳から50歳まで」の者 | |
| ・魅力と活力のある職場づくりに向けたシンポジウムの開催 | | | |

雇用維持・確保対策を推進します

予算額 330,912千円

とりまとめ
労働局就業促進課
若年者雇用対策グループ
内線 3435・3434
(ダイヤル)052-954-6366

コロナ禍による雇用情勢の悪化に対応するため、県内企業における雇用維持や多様な人材確保を支援するとともに、失業を余儀なくされた求職者等の雇用促進に向けた取組を推進します。

| 雇用の維持・確保対策 | |
|--------------------------------------------------------|----------|
| ○未就職卒業者等就職支援事業費【新規】 | 42,860千円 |
| (対象) 2021年3月卒業予定の学生及び既卒3年以内の者 | |
| ・キャリアコンサルティング等による適性の把握及び分析 | |
| ・社会人基礎力(ビジネスマナー、コミュニケーション力等)の習得に向けた研修 | |
| ・紹介予定派遣制度を活用した職場実習 | |
| ○雇用維持特別対策事業費 | 23,282千円 |
| ・地域別就職面接会の開催 | |
| (対象) コロナ禍により失業を余儀なくされた求職者等 | |
| (回数・参加企業数) 10回・15社/回 | |
| ・Web版合同企業説明会の開催 | |
| (対象) 2022年3月卒業予定の学生及び既卒3年以内の者等 | |
| (回数・参加企業数) 2回・40社/回 | |
| ○中小企業採用活動支援事業費 | 11,096千円 |
| ・企業PR動画の作成方法、面接選考、インターンシップ等をオンラインで行うためのノウハウを伝えるセミナーの開催 | |
| ○若年者雇用促進対策費 | 34,785千円 |
| ・あいち若者職業支援センターの運営等 | |
| ○中小企業労働相談費 | 12,475千円 |
| ・労働問題個別相談会の開催 | |
| (実施地域・回数) 4地域・延べ54回 | |
| ・あいち労働総合支援フロアや県民事務所産業労働課等における労働相談の実施 | |

| 就職氷河期世代への取組 | |
|--------------------------------------------------------------------|----------|
| ○地域若者職業的自立支援事業費【新規】 | 5,600千円 |
| ・地域若者サポートステーションにおける心理カウンセリングの実施 | |
| ○就職氷河期世代就職支援事業費 | 78,045千円 |
| ・キャリアコンサルティング等による適性の把握及び分析 | |
| ・紹介予定派遣制度を活用した職場実習 | |
| ○就職氷河期世代デジタル人材育成事業費【新規】 | 36,596千円 |
| ・就職氷河期世代のうち基礎レベル以上のITスキルを有する者を対象に、IT技術スキルアップ訓練と職場実習を組み合わせた雇用型訓練を実施 | |
| 女性・障害者・中高年齢者・定住外国人への取組 | |
| ○子育て女性再就職支援事業費 | 24,360千円 |
| ・あいち子育て女性再就職サポートセンターの運営等 | |
| ○障害者就労支援事業費 | 31,003千円 |
| ・あいち障害者雇用総合サポートデスクの運営 | |
| ○中小企業応援障害者雇用奨励金 | 13,200千円 |
| ・過去3年間に障害者の雇用実績がなく常時雇用する労働者が300人以下の企業に1事業主あたり最大600千円を支給 | |
| ○中高年齢者雇用促進対策費 | 4,372千円 |
| ・市町村と連携した高年齢者就職面接会の開催【新規】 | |
| ・中高年齢離職者再就職支援セミナーの開催 | |
| ○外国人雇用促進事業費 | 13,238千円 |
| ・企業及び定住外国人向け相談窓口の設置、就職面接会の開催 | |

中小企業等へのテレワークの導入を支援します

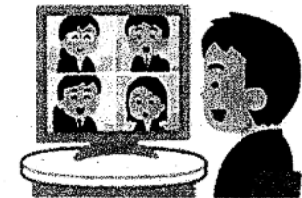
予算額 52,182千円

労働局労働福祉課
仕事と生活の調和推進グループ
内線 3418・3416
(ダイヤルイン)052-954-6360

新しい生活様式に対応した働き方が選択できる職場環境を整備し、企業の持続的発展とワーク・ライフ・バランスを実現するため、県内中小企業等へのテレワークの導入を支援します。

○ テレワークサポートセンターの設置・運営（新規）

- ・テレワーク導入に関する相談、機器操作体験、情報提供等をワンストップで実施
- ・導入している中小企業の事例を紹介する動画の制作



○ 中小企業等へのアドバイザー派遣

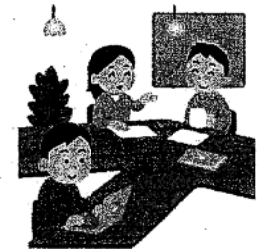
- 企業の課題の洗い出しなど、導入に向けた助言等を行うアドバイザーを中小企業等に派遣
- ・派遣回数：120回（企業数40社、1社当たり3回まで）

○ 出張相談会の実施

個別相談とテレワークの業務体験を組み合わせた相談会を開催

○ テレワーク・スクールの開催

- 中小企業の経営者や実務担当者を対象に、テレワークの導入・活用のポイントなどを学ぶセミナーを開催
- ・経営者向け：2回
 - ・実務担当者向け：4回



○ サテライトオフィスの見学・体験会（新規）

実際にサテライトオフィスを活用している企業の事例を紹介するとともに、サテライトオフィスの見学・体験会を開催

働き方改革に取り組む企業を支援します

予算額 24,096千円

労働局労働福祉課
労使関係グループ
内線 3421・3422
(ダイヤル)052-954-6361

1 働き方改革推進事業費 15,156千円

(1) 働き方改革支援事業費（新規） 10,356千円

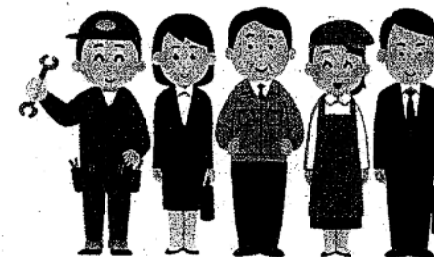
「新しい生活様式」に対応した中小企業等の働き方改革の取組を支援します。

- ・コロナ禍における県内企業の働き方改革の取組等を把握する実態調査の実施
- ・企業ニーズに応じたテーマによるセミナーや課題解決型のワークショップをオンラインで開催

(2) 若者職場定着支援事業費 4,800千円

若者の早期離職を防止し、安定して働き続けられる環境を整備するため、企業における若者の職場定着の取組を支援します。

- ・若者職場定着サポーター養成支援講座の開催
- ・ビジネススキル習得のための若手社員向けセミナーの開催
- ・魅力と活力のある職場づくりに向けたシンポジウムの開催



2 仕事と生活の両立支援促進事業費 8,940千円

全ての労働者が子育てや介護など人生の各段階に応じて、多様で柔軟な働き方を選択しながら、安心して働き続けられる職場環境の整備や社会全体の気運の醸成を図ります。

- ・あいちイクメン・イクボス応援会議の開催
- ・県内市町村と連携した、タウンミーティングの開催（新規）
- ・ワーク・ライフ・バランス推進運動の実施

あいちDX推進プラン2025 関連施策を推進します

予算額 4,031,386千円

とりまとめ
総務局総務部情報政策課
情報企画グループ
内線 5060・5059
(ダイヤル)052-954-6112

【県行政の効率化・DXの推進】 859,311千円

- 行政デジタル化推進費
- 行政改革推進費
- テレワーク環境整備費
- 県行政事務用パソコン等運営費
- 社会保障・税番号制度システム運営費

【データの活用】 58,745千円

- 自動車安全技術推進事業費
- あいち朝日遺跡ミュージアム管理運営費
(システムを用いた所蔵品管理)
- 観光デジタルマーケティング推進事業費
- ジブリパーク周遊観光促進事業費(新規) など

【県域ICT活用支援】 1,123,534千円

- デジタル技術活用促進事業費
- 中小企業テレワーク導入支援事業費
- 児童福祉施設業務体制確保対策事業費
(ICT機器の活用等による相談支援体制の構築)
- 中小企業採用活動支援事業費(採用活動のオンライン化支援)
- スーパーシティ構想推進費(新規)
- MaaS実証推進事業費
- 自動運転社会実装推進事業費
- スマート農業推進事業費(新規)
- 野菜集団産地整備事業費(スマート農業技術の開発と普及)

- あいちのスマート林業推進事業費
- 森林環境譲与税活用事業費(森林情報の整備)
- 認可外保育施設ICT化推進事業費補助金
- 介護ロボット導入支援事業費補助金
- 介護事業所ICT導入支援事業費補助金
- 愛知芸術文化センター費(管理運営費)
- あいちエコアクション推進事業費
(電子媒体を活用したスタンプラリー)
- 県民情報システム運営費 など

【デジタル人材育成】 1,989,796千円

- ロボカップアジアパシフィック大会開催費
- 高等学校再編整備費(工科高校におけるデジタル人材育成)
- ICT活用教育推進事業費(新規)
- キャリア教育推進事業費
- 県立学校情報化推進事業費
- 教員研修ICT化事業費
- インターネット適正利用促進事業費
- 大学連携・魅力向上支援事業費
(デジタル技術を導入・活用できる人材の育成)
- 短期課程訓練費(在職者訓練、雇用セーフティネット対策訓練)
- 就職氷河期世代デジタル人材育成事業費(新規) など

次世代産業の育成・振興を推進します

予算額 2,429,141千円

とりまとめ
経済産業局産業部産業振興課
業務・調整グループ
内線 3360・3361
(ダイヤル)052-954-6340

次世代を担う産業・人材育成への支援をソフト・ハード両面から行い、日本一の産業県・愛知の産業競争力を高めます。

航空宇宙産業の振興

航空宇宙産業振興事業費 43,325千円

県が中心となり、地域の行政、支援機関及び大学で構成する「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」において、経営基盤強化のための他産業参入支援を行うとともに、経営改善、販路拡大、人材育成等の支援を実施

自動車産業の振興

自動運転社会実装推進事業費 47,824千円

自動運転を活用した新たな移動サービスの実現に向け、ビジネスモデルを想定した実証実験を実施

次世代自動車産業振興事業費 8,561千円

- 首都圏で開催される自動車関連産業見本市への出展及びマッチング支援
- 新商品開発・新分野進出を促すための中小企業向けワークショップを開催

水素エネルギー社会実現に向けた取組

水素ステーション整備促進事業費 1,128,996千円

燃料電池自動車（FCV）の普及に不可欠な水素ステーションの整備・運営や燃料電池産業車両（燃料電池フォークリフト）の導入に対する助成

ロボット産業の振興

介護・リハビリ支援ロボット活用促進事業費 11,490千円

開発側と利用側の双方の課題に対応する相談窓口を設置し、開発企業と利用現場とのマッチングを支援

無人飛行ロボット活用促進事業費 10,100千円

港湾、鉄道など広域の社会インフラ点検等をテーマとした実証実験を通じ、ビジネスモデルを創出

サービスロボット社会実装推進事業費 33,390千円

様々な分野の施設でのサービスロボットの導入拡大に向け、専門家によるアドバイスや実証実験、デモンストレーションを実施

「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」の実施

知の拠点あいち推進事業費 1,145,455千円

- 重点研究プロジェクトⅢ期の実施
 - ・ 期間：2019年度～2021年度
 - ・ プロジェクト数：3プロジェクト
 - ・ 研究テーマ数：26テーマ
- 成果活用プラザによる研究成果の普及
あいち産業科学技術総合センターにおける、普及セミナーの開催、成果品の展示、技術移転活動の実施



知の拠点あいち

中小・小規模企業のデジタル化・DXを推進します

予算額 43,704千円

経済産業局産業部産業振興課
次世代産業室
次世代産業第二グループ
内線 3394・3395
(ダイヤル)052-954-6352

新型コロナウイルス感染症を契機に対応が急務となった県内中小・小規模企業のデジタル技術の導入を支援します。

デジタル技術活用促進事業費

43,704千円

○ 企業内でデジタル化を推進する人材の育成（新規）

- ◆ 新事業開発リーダー養成研修の開催
幹部社員、開発者等を対象にビジネスプランの立案実習等の研修会を開催
- ◆ デジタル化推進人材育成研修の開催
デジタル化を推進する自社内の人材を育成する研修会を開催
- ◆ デジタル技術活用アイデアコンテストの開催
若手技術者を対象に、新しい価値・事業創出を目的としたアイデアコンテストを実施

○ 経営者に対する普及啓発

- ◆ 経営者向けセミナーの開催
経営者の理解・意欲を促すため、デジタル技術の活用成功事例等を紹介するセミナーを開催
- ◆ 経営指導員向け研修会の開催（新規）
経営者に対して、デジタル化を指導できるよう、商工会等の経営指導員に対し、ITリテラシー向上のための研修会を開催

○ デジタル技術の導入・利活用の支援

- ◆ 活用相談窓口の設置及び専門家派遣
企業が抱える様々な課題に対する相談に対応するとともに、現場へ専門家を派遣し、アドバイスを実施
- ◆ I・T・産業用ロボット導入支援講座の開催
デジタル技術導入を目指す企業の社員に導入ノウハウの提供や企業見学会を実施
- ◆ 導入モデル事業の実施（新規）
意欲のある企業を対象に導入を支援し、その結果と導入プロセスをモデルケースとして県内企業へ展開

○ デジタル技術の活用状況等に関する調査

- ・ 県内企業のデジタル技術の活用状況や人材の需給状況を把握するための調査やデータ分析を実施
- ・ デジタル人材育成ワーキンググループとも連携し、調査結果を今後の施策に活用



愛知県多文化共生シンボルマーク

多文化共生社会の形成による 豊かで活力ある地域づくりに取り組みます

予算額 4,190,783千円

とりまとめ
県民文化局県民生活部
社会活動推進課多文化共生推進室
多文化共生推進グループ
内線 2396・2397
(ダイヤル)052-954-6138

| 外国人材や子ども等の 日本語学習・日本語教育の充実 3,714,275千円 | 外国人材等の生活環境の整備 190,838千円 | 外国人材等の労働環境の整備 285,670千円 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>◎地域日本語教育の総合的な推進計画の策定(新規) 2,422千円 ・地域日本語教育の基本的な方針策定のための実態調査等</p> <p>◎あいち地域日本語教育推進センターの運営 7,527千円 ・コーディネーターによる日本語教室への指導・助言、ネットワーク会議の開催等</p> <p>◎地域における日本語教育の実施 5,217千円 ・乳幼児を育てる外国人県民向け子育てサロンの実施、日本語スピーチコンテストの開催等</p> <p>◎愛知県地域日本語教育推進補助金 16,379千円 ・日本語教育関連事業を実施する市町村への助成</p> <p>◎NPO等が実施する日本語教室への補助 8,985千円 ・市町村域を越えて日本語教室に通う外国人児童生徒の送迎等にかかる費用の補助 (教育委員会関係)</p> <p>◎小中学校への日本語教育適応学級担当教員の配置 3,526,870千円</p> <p>◎小中学校への語学相談員の派遣 42,166千円</p> <p>◎県立学校への教育支援員の配置 46,332千円</p> <p>◎県立学校への通訳機の導入 1,851千円</p> <p>◎若者・外国人未来塾の実施 14,079千円 ・高等学校卒業程度認定試験合格等に向けた学習支援を実施</p> <p>◎就労アドバイザーの設置 9,484千円</p> <p>◎日本語初期指導教室等を実施する市町村への補助 32,963千円</p> | <p>◎新「あいち多文化共生推進プラン」の調査(新規) 8,573千円 ・次期プラン策定のための実態調査</p> <p>◎あいち多文化共生推進プラン2022の推進 168千円 ・推進会議、タウンミーティングの開催等</p> <p>◎多文化共生フォーラムあいちの開催 486千円</p> <p>◎「あいち外国人材適正受入れ・共生推進協議会」生活環境ワーキンググループ等の開催 22千円</p> <p>◎外国人等の子どもの進路開拓・進路応援(新規) 4,000千円 ・進学・就職に関する実態調査、ガイドブックの作成等</p> <p>◎外国人県民に対する地域への早期適応の推進 3,194千円 ・カリキュラム・教材・指導書の普及、企業におけるモデル実施、ポータルサイトによる情報発信</p> <p>◎愛知県災害多言語支援センターの運用 683千円</p> <p>◎あいち医療通訳システムの運営 3,467千円 ・医療機関等に対して通訳派遣や電話通訳等を行う「あいち医療通訳システム」の運営費の負担</p> <p>◎愛知県国際交流協会運営費補助金 170,245千円 ・あいち多文化共生センターによる外国人相談窓口の運営等 (労働局関係)</p> <p>◎外国人雇用促進事業 13,238千円</p> <p>◎担い手育成確保の推進 1,040千円 ・技能実習生受入れ企業向けに技能指導を実施</p> <p>◎介護分野の就職支援訓練の実施 54,236千円 (農業水産局関係)</p> <p>◎農業支援外国人の受入れ 1,121千円</p> | <p>◎外国人労働者に関する憲章の普及促進 36千円 (政策企画局関係)</p> <p>◎留学生地域定着・活躍促進事業費 39,404千円 ・留学生が県内企業へ就職するための取組等</p> <p>◎愛知のものづくりを支える留学生受入事業費補助金 31,605千円 ・留学生の受入れ及び卒業後の就職促進 (福祉局関係)</p> <p>◎介護福祉士候補者受入施設への支援 71,773千円 ・経済連携協定により入国した候補者への学習等の助成</p> <p>◎介護人材技能向上研修事業費補助金 5,000千円</p> <p>◎介護留学生への学習支援 3,247千円 ・介護福祉養成施設が留学生に対しカリキュラムとは別に行う補講等への助成</p> <p>◎介護留学生への奨学金支給 47,534千円 ・介護施設が支払う又は貸し付ける、外国人留学生への奨学金に対して助成</p> <p>◎外国人介護人材受入セミナーの実施 3,293千円</p> <p>◎外国人介護人材受入施設等環境整備支援事業費補助金 12,900千円 ・受入介護事業者が実施する日本語や介護技術の学習等に必要経費を助成 (経済産業局関係)</p> <p>◎スタートアップ企業への支援 1,243千円 ・県内で創業する外国人を支援するため、創業活動計画の確認及び進捗状況の確認</p> |



「女性が元気に働き続けられる愛知」を目指し 女性の活躍促進に取り組みます

予算額 244,776千円

とりまとめ
県民文化局男女共同参画推進課
女性の活躍促進グループ
内線 2495・2544
(ダイヤル)052-954-6657

| | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 女性の活躍に向けた気運の醸成 87,672千円 | 保育サービスの一層の充実 3,018千円 | 女性の人材育成強化及び職域の拡大 3,460千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◎あいち女性の活躍促進会議の開催 293千円 ・経済団体、労働団体、企業、大学等で構成する会議の開催 ◎女性の活躍促進サミット2021の開催 3,323千円 ・企業経営者等の更なる意識改革を図るためのサミットの開催、あいち女性輝きカンパニー優良企業表彰 ◎女性の活躍プロモーションリーダーと連携した中小企業の取組促進 4,915千円 ・県施策活用の働きかけ、女性活躍促進に向けた研修や情報交換会の開催等 ◎女性の活躍に取り組む企業の応援 1,032千円 ・あいち女性輝きカンパニーの認証等 ◎女性の活躍推進のための行動計画策定支援 5,777千円 ・専門家派遣による行動計画の策定支援、支援企業の課題や解決策等の情報発信等 ◎女性の活躍企業の魅力発信 1,549千円 ・県内企業の魅力や活躍する女性のロールモデル等の情報を県内外の若い女性に向けて発信(政策企画局関係) ◎愛知の住みやすさの発信 7,306千円 ・若年女性等を対象とした民間情報サイトへの広告記事掲載、動画(マンガスライドショー)の制作等(経済産業局関係) | <ul style="list-style-type: none"> (福祉局関係) ◎病児・病後児保育の整備促進 3,018千円 ・病児保育施設の整備費の助成 | <ul style="list-style-type: none"> ◎女性管理職養成セミナー等の開催 1,237千円 ◎市町村女性職員を対象とした、女性の活躍に係る意識啓発セミナーの開催 151千円 (農業水産局関係) ◎女性農業者の政策や方針決定の場への参画支援 2,072千円 ・人材育成セミナーや農政懇談会の開催等 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◎あいち・ウーマノミクス研究会の開催 94千円 ・女性の活躍と雇用拡大を通じた新たな産業の創出、人材の育成等に向けた研究会の開催等(労働局関係) ◎首都圏等からのUIターン促進 63,383千円 ・東京と名古屋の支援センターにおいて、県内企業の魅力発信や相談窓口での就労支援を実施 ・移住支援金を支給する市町村への補助 | <ul style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランスの推進 79,319千円 (福祉局関係) ◎男性の育児参加促進 3,041千円 ・「子育てハンドブック」アプリケーションの改修、普及啓発 (労働局関係) ◎仕事と生活の両立支援の促進 8,940千円 ・市町村と連携したタウンミーティングの開催(新規)等 ◎中小企業へのテレワーク導入支援 52,182千円 ・テレワーク導入に関する相談等に応じる拠点の設置(新規)、テレワーク・スクールの開催 ◎働き方改革の支援(新規) 10,356千円 ・コロナ禍における県内企業の働き方改革の実態の調査やセミナー・ワークショップ等の開催 ◎若者の職場定着支援 4,800千円 ・職場定着に取り組む企業を支援するセミナー等の開催 | <ul style="list-style-type: none"> 女性のキャリア形成のための環境整備 11,678千円 ◎男性管理職向けワークショップの開催 386千円 ◎モノづくり企業における女性管理職登用の促進(新規) 10,522千円 ・調査・研究、効果的な手法等の情報発信等(人事局関係) ◎県庁における職員の意識改革 770千円 ・育児支援・キャリアガイダンス等の開催 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 女性の再就職及び起業の支援 52,123千円 (保健医療局・労働局関係) ◎女性の再就職支援 45,717千円 ・ナースセンターの名駅支所の運営 ・あいち子育て女性再就職サポートセンターの運営、窓口・出張相談、セミナーの開催等(経済産業局関係) ◎女性起業家の育成 6,406千円 ・女性起業家の事業拡大に対する支援等 | <ul style="list-style-type: none"> 進路選択の支援 7,506千円 ◎キャリアプラン早期育成による進路・職業選択支援(新規) 4,976千円 ・性別役割分担意識にとらわれないキャリアプラン形成のための出前講座等(教育委員会関係) ◎男女共同参画を推進する高校生の育成 2,530千円 ・あいち高等学校男女共同参画海外派遣の実施 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> その他の主な事業 ・民間保育所の整備費・経費補助等 25,952,571千円 ・放課後児童クラブの整備促進等 3,766,420千円 ・病院内保育所の運営費補助 380,207千円 ・キャリア教育推進事業費 42,709千円 |